

小学校区、自治会と意見交換
町長と語るまちづくりブロック懇談会



▲函南小校区の区長らと意見交換が行われました

10月17日、函南町役場で住民の声を行政に反映させる「町長と語るまちづくりブロック懇談会」が行われました。

ブロック懇談会は、区長など地域の代表と、町長や町職員と地域の実情・課題について意見交換を行い、今後の町政運営や自治会活動に生かすために毎年開催。今年は、小学校区単位としたブロック懇談会を5回、自治会を対象とした地域懇談会を9回行います。

第1回は、函南小校区を対象に行われ、防災や地域コミュニティに関する地域が抱える課題について話し合いました。

健康で長寿について考える
第46回まちづくりセミナー

10月18日、函南町役場で第46回まちづくりセミナーが行われ、各区役員、民生委員、保健委員など約50人が参加しました。

講師には、久保田晃生さん（東海大学体育学部生涯スポーツ学科准教授）を招き「運動・栄養・社会参加で延ばそう函南町の健康寿命」をテーマに講演が行われました。

講演では、「運動での健康づくりや食育、社会参加での健康づくり」などいつまでも健康で自分らしく暮らせるようにはどうすればいいかについて話しました。



▲運動や健康づくりについて講演する久保田さん

音楽で心豊かに
函南町小・中学校音楽発表会



▲歌声や演奏で会場を魅了しました

10月27日、函南町文化センターで平成29年度函南町小・中学校音楽発表会が行われました。

音楽発表会は、町内の小・中学校の交流や音楽への親しみ、生涯にわたって音楽を愛好する心を養うことを目的に行われ、町内の5つの小学校、2つの中学校の児童、生徒が合唱・合奏などを披露しました。

始めに参加者全員で「夢の世界を」を合唱し発表会をスタート。各学校の代表はこれまでの練習の成果を存分に発揮し、歌声や演奏で来場者を魅了しました。

教育委員に古川さん
新教育委員が決定



▲後列左から三田委員長職務代理、渡邊委員長、前列左から古川委員、潮木教育長、落合委員

9月議会の同意を得て、古川弥生さん（大土肥）が10月1日から教育委員に任命されました。

教育委員長に渡邊博文さん（軽井沢）、委員長職務代理に三田邦明さん（仁田）が選出されました。

教育委員は潮木教育長を含む5人の委員で組織されています。

委員の主な仕事は、町民の皆さんの声を受けて町の学校教育・生涯学習・文化芸術・スポーツ振興など教育行政の基本方針を決定することです。

子ども服のリサイクルが大盛況
ハッピーハロウィン マルシェ

10月3日、函南町文化センターで「親子でハッピーハロウィン マルシェ in かなみ」が行われました。

同イベントは、町民と職員で構成する子育て支援団体「しあわせ応援団」が親子で楽しめるようにと企画し、育児に奮闘する母親に気分転換してもらうことを目的に開催。子どもを寝かせて写真を撮る「おひるねアート」や子ども服のリサイクル「こどものクローゼット」などの無料ブース。マッサージやネイル、ヘアアレンジなどの癒しコーナー。ランチやランチにお弁当や軽食の販売などが行われ、たくさんの親子連れでにぎわいました。



▲子どもを寝かせて写真を撮るおひるねアート

チャレンジ! 生きる喜びいつまでも
文化祭で作品や演奏を披露



▲芸能発表会で日頃の練習の成果を披露する出演者

9月29日～10月1日、10月6日～10月8日、函南町文化センターなどで第49回函南町文化祭が行われました。

文化祭は前期・後期に分かれて行い、文化協会に加盟する76団体約800人に加え、一般町民などが参加しました。

前期では、写真、手芸、工芸の作品展や手芸体験教室、茶道のお点前などを披露。後期では、書道、華道、文芸などの作品展、芸能発表や囲碁大会、将棋大会、社交ダンス発表などが開催されました。

会場には多くの町民が来場し、芸術の秋、文化の秋を楽しみました。